

## さくら通信：R2 桜守ボランティア実践研修会 4回目

向山緑地等都市公園での桜再生を行う桜守ボランティアを育成する研修会で  
す。このさくら通信ではその様子をお知らせします。

第4回テーマ 「桜観察会、桜守活動」

日時：3月27日（土）13：30-16：00

講師：松井章泰氏

最終回の研修会となりました。19名全員参加  
で熱心に研修会を受けられました。

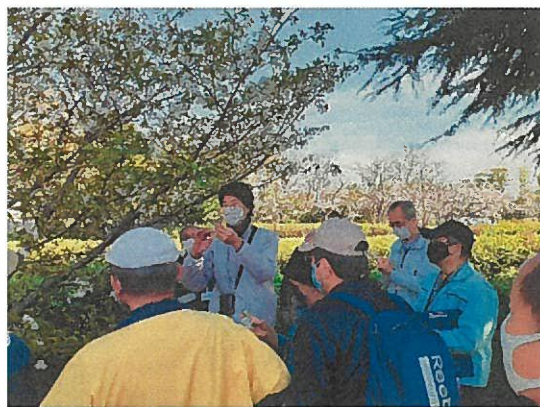
桜観察について、桜の判別、桜の開花等について  
、花芽を採取しながら、実物を確認しつつ、学習  
しました。



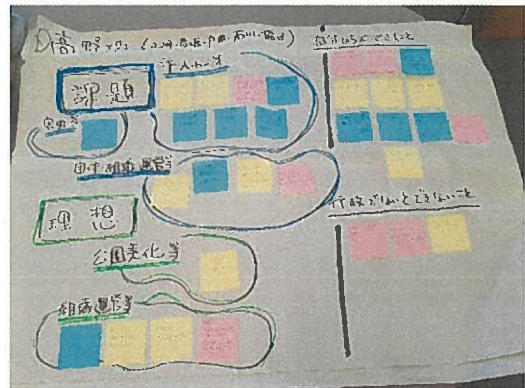
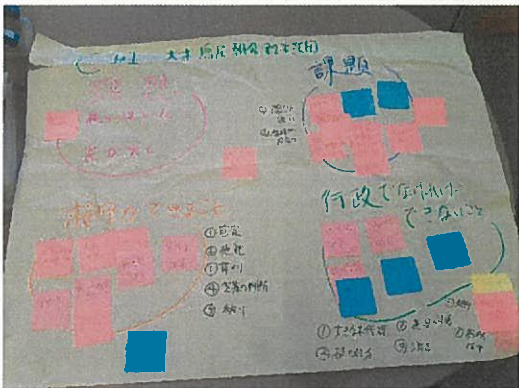
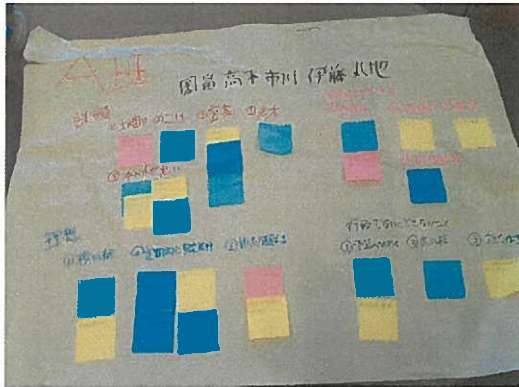
こちらではお話の一部をお知らせします。

- ヒガン系とヤマザクラ系の判別のポイント→花と葉がいっしょに咲くか、萼筒に毛があるか、萼筒の形にまるみがあるのか、葉の形
- ヒガン系の花の特徴→一重が多い、早咲き、花びらが小さい
- ヤマザクラ系の花の特徴→八重が多い、早咲きは少ない、花びらが大きい
- 樹勢がよい桜の見分け方。→花の咲きに葉芽がついている。

現地では、八重のヤマザクラ、一重のヤマザクラ、八重のシダレザクラ、ソメイヨシノの花芽を確認しました。向山緑地のソメイヨシノは満開で、最高のお花見と研修会になりました。



また、桜守活動について、4班に分かれて皆さんで考えていただきました。各班とも、自分事として桜守の活動を考えることができ、行政に支援してほしいことも提案していただきました。



1年目の桜守ボランティア育成講座と2年目の実践研修会を受けられた19名の皆さんが桜守に認定されました。2年間ありがとうございました。これからも皆さんの活動を講師の松井さんも市も支援していきます。